

百年の夢が目覚めるとき、奇跡は起きた



主催：市民劇「南一郎平」実行委員会 共催：宇佐市、NHK朝ドラ「南一郎平」説明推進協議会、大分県民芸術文化祭実行委員会

後援：宇佐市教育委員会、NPO法人大分県芸振、大分合同新聞社、NOAS FM 協力：J-D☆COMPANY

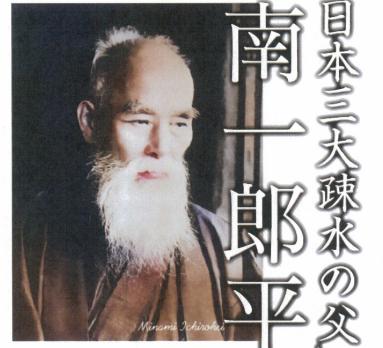
協賛：三和酒類株式会社、株式会社ワタナベ、アドテック株式会社、清松総合織工株式会社、フリーマガジン「スマイル」、株式会社UP

# 大地を潤し、 宇佐そして日本の 農業を豊かに

## 父の遺言

南一郎平は、1863年、宇佐市金屋の庄屋の子として生まれました。当時、一郎平の住む駿鉢川東岸の台地は、水不足で落葉林としてしか利用されていない壊せた台地でした。父・宗保は西国藩落郡代(日田代官)堀谷大四郎らとともに広瀬井路事業に取り組みましたが工事が困難を極め、中断を余儀なくされ、宗保も死去します。一郎平は、「米を作り地盤を豊かにするように」と父の遺言を胸に、日本の豪商であった広瀬久兵衛の資金援助を得て、工事再開を果たします。その後、借用した公金の返済ができない牢獄に入れられ、その後の継続大田、松方正義らの支援を受け、ついに広瀬井路が完成へと導きます。広瀬井路完成後は、日本三大疊水と呼ばれる安積疊水(福島県)、郡瀬疊水(宮城県)、琵琶疊水(京都府)など全国の水利事業に関わるなど、人々を豊かにすることに生涯を捧げました。

宇佐を舞台とした朝ドラ誘致を!!



## 朝ドラ誘致

宇佐市では、昨年1月に一郎平の顕彰活動を通じて水と井路の大切さを全国に届けていきたいとの想いが結集し、NHK朝ドラ「南一郎平」説明推進協議会が設立されました。



## 市民劇「南一郎平」の上演

関係者から「演劇」による啓発効果が取りざなされたことがきっかけとなり、一郎平の人となりや偉業を多くの方に理解してもらうべくして市民劇「南一郎平」の劇作活動がスタートしました。脚本・演出は、宇佐海軍航空隊をテーマとした「ロイヤメライ」の公演実績を有する演劇団集団P-nutsの佐藤吹雪さんと担当。現在は、演劇ワークショップやマーケティングを経て、毎週稽古が行われるなど、今秋の上演に向けて、急ピッチで準備が進められています。地元キッズの一員である南文明さんは「子供から大人までが楽しめる劇に仕上がると思います。是非多くの方に鑑賞いただきたい」と呼びかけています。



壮士は小学5年生。

夏休みも勉強そっちのけでゲームに夢中だ。

とうとうママの堪忍袋の緒が切れ、

壮士は祖父母の墓さらず食へと。

そこは田んぼの広がる豊かな緑の大地で

たいくな毎日だた。

そんなある日、おばあちゃんの

持たせてくれたおむすびが

不思議な光に包まれて…。

令和4年11月20日(日)14:00～  
宇佐文化会館ウサノビア大ホール

大人 1,500円(前売り1,000円)  
子ども 1,000円(前売り500円)  
チケット販売窓口  
宇佐文化会館・ウサノビア・宇佐市総合政策課

問合せ  
TEL.0978-27-8109  
宇佐市 総合政策課  
宇佐市大字上田1030番地の1  
NOAS FM  
で放送中

清松総合織工株式会社が市民劇「南一郎平～命の水 絆の水～」を応援します。  
よつしいキヨマツのワクワク土曜日 by 清松総合織工株式会社  
毎週土曜 17:30～18:00 NAVI よつしいキヨマツ・佐々木尚子